

そよげ風

山口市立小郡小学校学校だより

平成26年度No.5

平成26年8月24日

夏の終わりに思うこと

まもなく、長い夏休みも終わりを告げようとしています。今年は、例年のような酷暑とはならなかったものの、台風や秋雨前線による豪雨が、全国各地に大きな爪痕を残した夏でもありました。子どもたちは、それぞれどんな夏休みを送ったのでしょうか。9月1日、たくさんの思い出を胸に、全ての子どもたちが元気いっばいに登校し、無事2学期のスタートが切れることを何よりも心待ちにしています。

さて、夏休みは家庭や地域での生活が中心となるため、普段の学校生活ではあまり見ることができない、子どもたちの別の一面を見る機会に恵まれることがあります。その中で、平素から自分なりの目標に向かって懸命に努力をし、その成果を発揮しようとしているひたむきな姿に出会うと、その凛々しく頼もしい真剣な表情に、思わず引き込まれてしまうことがあります。

この夏、本校の吹奏楽部の子どもたちは、夏休みに入ってから連日何時間もの練習を繰り返してきました。先日、岩国市で開催された吹奏楽コンクールでは、子どもたちが目標としていた『中国大会出場』にはあと一步届かなかったものの、それまでの練習の苦労や数分間の演奏に込めた子どもたちの熱い思い、そして何より音と向き合う真剣なまなざしが痛いほど伝わってきて、大きな感動を覚えました。

招待していただき応援に行ったスポ少の野球大会でも、声を出し合い一心に白球を追う子どもたちのひたむきな姿から、多くの感動に出会うことができ、とても幸せな時間を過ごすことができました。音楽やスポーツやダンス、そろばんや習字と言った習い事に限らず、たとえば夏休みの作品一つにも、真剣に時間をかけて作品づくりや自由研究と向き合い、子どもたちの思いや努力の跡がしっかりと伝わってくるものがたくさんあります。他人にとって、それはひとつの演奏、ひとつの試合、ひとつの作品だったとしても、それが私たちの手元に届くまでには、きっと数え切れない多くのドラマがそこにあったのだと思います。

もちろん努力したからと言って、必ずしも期待したとおりの結果に結びつくとは限りません。しかし、その努力を見逃すことなく回りにいる私たち大人が認め、価値づけ、課題とともに今後の方向性を示唆してやることで、その努力は徒労に終わることなく次へのステップへと必ず生きて繋がっていきます。そして、それはやがてその子の血や肉となり、目に見えずともかけがえのない財産となって、子どもたちの内面で生き続けるのだと思います。努力の積み重ねは、自分をしっかりと成長させてくれるのです。

長かった夏、それぞれの子どもたちの周りでは、きっといろいろな場面で、かけがえのないドラマが繰り広げられたに違いありません。様々な経験を積んで一回りも二回りもたくましくなって子どもたちは学校に戻ってくるでしょう。2学期はまさに実りの秋。日常生活における子どもたち一人ひとりの努力を決して見逃さず、一人ひとりの成長にしっかりと目を向け、真に実りの秋、成長の2学期にしていきたいと思います。

多くの方々にお世話になっています

本校では、教育活動の重点事項の一つに「地域を生かした教育実践」を掲げています。子どもたちは、地域に出かけていますし、ゲストティーチャーに教わることもあります。安心・安全のために日々見守り活動をしてくださっている方もおられます。多くの方々にお世話になっています。一部を紹介します。



見守り隊の方々には、児童の登下校を見守っていただいています。

おやじの会の皆さんには、環境整備やあいさつ運動でお世話になっています。

図書ボランティアの皆さんには、読み聞かせ、図書の修繕・整理、図書室の掲示をしていただいています。



6年生は、キャリア教育として、**職場見学**を実施しました。仕事をする上での苦労や心構えを家庭で聞き取りをし、自分が興味を持っている職場を選びグループに分かれて見学しました。

ご協力いただいた職場は、あさひ動物病院、金子老舗、河端内科、鴻城幼稚園、廣石理容院、ブレッドハウス、ホワイト薬局、山手一番館、ララマリーです。

子どもたちの質問に丁寧に答えていただきました。職場見学の後、グループ毎に見学の報告会を行いました。



「文化庁文化芸術事業」のワークショップで4年生は、**バレエの体験**をしました。東京から谷桃子バレエ団の方を講師に招き、クラシックバレエの基本的な動きを教えてくださいました。

10月29日には、本校体育館でバレエの公演が予定されています。(来月号でご案内します。)



山口市文化財保護課の出前授業
 6年生は、山口市で出土した埴輪や土器を見せてもらい、縄文・弥生・古墳時代の話を聞いた後、埴輪作りを体験しました。



山口県立博物館の出前授業
 4年生は、「夏の星」について教えていただきました。夏の星の明るさや色、動き、見つけ方について説明していただきました。星座早見盤の使い方も習いました。天体望遠鏡をのぞき、星や惑星を観察する疑似体験をしました。



2年生は、学年PTA活動でソラールの寺田館長をお迎えし、サイエンスショーと科学工作を行いました。大きなシャボン玉に歓声を上げました。立体的に見える「不思議なサイコロ」と回転しながら飛ぶ「ジャイロ」を作りました。



1年生は、生え始めた永久歯を守るために、校医の加藤先生に歯磨き指導をしていただきました。歯の染め出しをし、磨き残しはないか確かめました。

**これからも、多くの方から
学んでいきます**

9月 フリー参観日のご案内

小郡小学校では、9月25日(木)にフリー参観日を実施いたします。保護者、ご家族、ご近所の方、地域の方、どなたでも参観することができます。多くの方の参観をお待ちしています。

参観時間は、10:35~14:50です。

スリッパをご持参の上、児童昇降口よりお上がりください。

駐車スペースが限られていますので、なるべく徒歩か自転車でご来校ください。

地区懇談会お世話になりました

6月20日から7月23日まで、16会場で地区懇談会が実施されました。台風の影響で期日の変更となった地区もあり、企画される地区委員さんには大変お世話になりました。

保護者、自治会長、副自治会長、民生委員、見守り隊の方、子ども110番の家の方、教員が一堂に会し ○子どもたちのお金のつかい方、お小遣いの与え方 ○見守りボランティアの腕章の見直しについて ○災害時の避難場所について 話し合いをしました。

子どもたちのお小遣いについては、ご家庭でよく考えられ工夫しておられることが分かりました。話し合いの中で出た意見を参考にされ、各家庭でお金に関わる指導をきちんと行っていくことが大切だと思います。

見守りボランティアの腕章については、各地区の意見が集約できましたので、PTA 執行部からお知らせがあると思います。

災害時の避難については、今の学校の考えをお知らせしました。PTA、地域、中学校等と調整しながら、大きな災害時の避難についてのマニュアルを作成していきます。

その他質問事項についてお答えします。

- ・ランドセルにジャラジャラとつけているマスコットやキャラクターが気になります。

○学校に必要なものはないものはもってこないように指導しています。

- ・図書室の雨漏りはどうなっていますか？

○平成24年度に修繕をすませています。

- ・個人的な置き傘はできませんか？

○各学級に貸し出し用の傘が10本前後あり、それを活用してください。朝天気予報を見て、傘を用意するのも生活力かと思います。

- ・6年生のトイレには、様式トイレがありません、どうにかありませんか？

○来年度、南校舎の管理・6年教室棟は耐震工事が予定されていますので、洋式トイレの設置を要望しています。

子どもたちのことを考え、いろんな立場から話し合いをする地区懇談会は有意義な会だと思います。

9・10月の行事予定

9 月	10 月
1日(月) 始業式 給食開始	1・2・3日(水・木・金) 5年宿泊学習(秋吉台青少年自然の家)
3日(水) フェスタプロジェクト会議 (19:00~ランチルーム)	6日(月) 委員会活動
4・5日(木・金) 校内科学作品展 (ランチルーム)	9・10日(木・金) 6年修学旅行(広島・宮島方面)
8日(月) 委員会活動	16日(木) 3年社会見学(山口市内)
11日(木) 避難訓練(不審者)	17日(金) フェスタ準備
25日(木) 1日フリー参観日 (3~5校時) ケタイ安全教室(6年) 性に関わる学習(4年) 学校運営協議会	18日(土) 小郡小ふれあいフェスタ
26日(金) 4年社会見学(山口市内)	20日(月) 教育実習(~31日)
	21日(火) 市小学校陸上記録会(6年)
	23日(木) 5年学年 PTA
	28日(火) 2年校外学習(維新公園)
	29日(水) 文化芸術事業(バレエ公演)
	30日(木) 1年社会見学(宇部市)

来年度入学の就学時健康診断は、

11月11日(火)の午後です。

※予定ですから変更の可能性もあります。

